

令和2年度第1回市民祭実行委員会について

令和2年6月8日

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民祭実行委員会委員の健康面を考慮し、令和2年度第1回市民祭実行委員会の開催に代えて、委員に委員会の議事の可否及び意見を書面で求めた。

1 令和2年度第1回市民祭実行委員会の議事

議事	結果	中止する
令和2年度市民祭の開催について	中止する	全員

2 議事に対する意見

- ・ 準備に要する期間や途中で中止となった場合の混乱・影響の大きさを考慮すると、中止はやむを得ないと思う。
- ・ 安全対策に自信がもてない、にぎやかにできないようなまつりは中止にしたい。縮小開催の催し内容では市民祭の目的に合わない。中止にしても理解は得られると思う。
- ・ 先の見通しが立たない中、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と多くの来場者の安全を最優先に考え、中止するべきと考える。
- ・ 市民祭は、多くの来場者や出店者等によって支えられているイベントであるので、参加人数を制限し過ぎると、そもそもの開催意義が薄れるのではないか。市民祭は、不特定多数の老若男女が少なくとも市域全体から参加するイベントであり、感染者が出た場合、市域全体に拡散する可能性があり、中には重篤化のリスクが高い方もたくさん参加しており、しかも感染経路が追えない状況に陥ることが明らかである。
- ・ 現時点では、当日の状況が想像しきれないこともあり、現状からの推測になるが、何らかの予防は必要だと考える。気を使いながらのお祭りは心から楽しめないので、中止を選択する。
- ・ 新型コロナウイルスによる現在の状況を考えると開催は難しいと思われる。
- ・ 全国でも感染防止策の徹底が困難の理由で、海水浴の中止や各イベント、学校の行事などの見通しがたたない、状況がわからない中、規模縮小での開催であっても難しいと思う。もし市民祭を開催してクラスターが起きてしまったら、今後の市民祭にまで影響がでてしまう。今判断するならば、今年の市民祭を中止すべきだと思う。